

天気予報

建築関係者は数日先の天候まで知っています。なぜでしょう。天気予報は気象庁の役目です。これからは民間も予報をできます。とのこと。気象予報は当たらなくても誰も責任はない。しかし、民間の気象予報はお金を徴収するので、外れたら、弁償もさせられるので必死にすることになります。私達クリスチャンも気象予報以上に人間の未来予報すなわち預言を語らせていただいています。あたっては当たらなくてもどちらでも良いと言うあいまいなものでありません。神の言葉に真剣に取り組みましょう。

アマレクは繰り返される

アフガニスタンの首都カブールの空港付近でおきた連続爆弾攻撃で米兵やタリバン含む一七〇人以上が死亡しました。イスラム国が犯行の声明を出しました。バイデン大統領は犯人に報復すると発表しました。タリバンに支配されたアフガニスタンから脱出希望の人々を輸送機に乗せようとしている場所を攻撃したのです。逃げる者の後から石を投げるようなやり方はアマレクの精神です（申命記二五ノ一七～一九）。今までの戦争と様子が変わってきています。これはいったいどういう事でしょう。聖書は憎しみの連鎖であるといわれています。愛の反対は憎しみ、そして無関心です。無関心であってははいけません。おせっかいといわれても、愛を実践に移していきます。

終わりの時の徴

「人に惑わされないように気をつけなさい。わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『私こそキリストだ』と言って、多くの人を惑わします。また、戦争や戦争のうわさを聞くことになりますが、気をつけて、うろたえないようにしなさい。そういうことは必ず起こりますが、まだ終わりではありません。民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、あちこちで飢饉と地震が起こります。しかし、これらはすべて産みの苦しみの始まりなのです。そのとき、人々はあなたがたを苦しみにあわせ、殺します。また、わたしの名のために、あなたがたはすべての国の人々に憎まれます。そのとき多くの人がつまずき、互いに裏切り、憎み合います。また、偽預言者が大勢現れて、多くの人を惑わします。不法がはびこるので、多くの人々の愛が冷えます。しかし、最後まで耐え忍ぶ人は救われます。御国のこの福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての民族に証しされ、それから終わりが来ます。」（マタイ二四ノ四～一四）

子どもの救い

アフガニスタンで鉄条網の中から男性が差し上げた赤ちゃんを堀の上から米兵が左手で引き上げる写真が報道されました。丁度ナイル川に流されたモーセの入った籠をエジプト王女が見つけた籠の中のモーセを抱き上げるのをそばで見ている姉のミリアムのことを思いました。男の赤ちゃんモーセを籠に入れてナイル川に投げこまねければならない。助けてくれる人を捜しました。アフガニスタンの父親が子供を米兵に託したように、イエス様に子供に託すなら、イエス様は子どもを保護し、救い、きよめて神様の栄光のために立派に成長させ下さいます。

熱中症と罪に用心

あるマンションの屋上で作業をしていた方々が熱中症になり、救急搬送されました。オリンピックも佳境に入りました。熱中症に加えてコロナ感染者も史上最高を更新し続けています。先が恐ろしくなります。部屋にいてもエアコン無くして暮らすことはできません。外出するとなると今度はコロナと熱中症に気を使います。エアコンの使い過ぎも体を害します。実に生きるのに辛さを覚えます。それ以上に人間は心の罪に悩む者です。現在の罪、過去の罪、将来の思い煩いに悩む者です。しかし、私たちには愛するお方がおられます。どんなに暑くても、どんなに罪に苦しんでいても、ともにいて、慰めて下さるお方がおられます。私もこのお方がいて下さるから、生きることが出来ます。罪だらけのまま、イエス様に縋りつくだけです。

世界で一番読まれる本

本が読まれなくなって久しいです。しかし、魅力ある本は読まれます。魅力ある本は真実の本です。魅力ある本は血を流して書かれています。犠牲によって書かれました。そして利益を得るためのものではありません。読まれる本は読んで人生の意味が分かり本です。その本を読んで、罪人が義人になり、一八〇度変化した生活を送るようになることです。聖書は実に毎年毎年世界のベストセラーです。聖書を読んで家庭崩壊から救われ、自死を思いとどまり、永遠の生命が与えられます。世界で一番キリスト教弾圧の激しい中国でも聖書は多くの人が聖書を読んで迫害に耐えています。悪魔は聖書を地上から抹殺しようとして、燃やしていますが、神の聖霊の炎は心を燃やし、聖書に飢え渴き、聖書の御言葉により神の愛を体験して敵をも愛して、喜んで苦難の中を生きる力を与えられます。

可能なら二〇歳に戻りたい

ある方が可能なら二〇歳に戻って人生をやり直したいと元気なことを言われました。私は二〇歳に戻ったなら、同じような場面で同じような罪を犯すことを知っているので、二度と昔に戻りたくありません。今が一番幸せです。しかし、贅沢な願いですが、イエス様のように聖霊によって聖潔られて、昔のような罪に誘惑される場面に遭遇した場合にイエス様のされた決断と同じようにできるようになるのが希望です。これは贅沢な希望でなく神様の御意でもあります。

般若心経と内住のキリスト

般若心経は無になることを悟りを開きます。キリスト教信仰も最初は心は無ナスくして、雑念を取り除く。早朝に一人静かに無になる。般若心経を唱える方と同じです。次にクリスチャンの違うところは、心にイエス様をお迎えすることです。十字架につけられて墓に葬られたイエス様は三日目に復活されました。空の墓である私たちの心に復活されたイエス様はお住みになられる。これが般若心経とキリスト教信仰の違いです。

現在の神風特攻隊

我が国は今から八〇年前に無謀な戦争を起こして、周辺国家を巻き込んで多くの人が犠牲となりました。そして、原爆投下、無条件降伏の教訓を生かし、世界に稀に見る平和憲法を作り戦争のない国のみならず、天国のような世界再建を目指しました。しかし、権力者は公文書を平気で改ざんしても良心の呵責なく、国民は自死といじめとコロナで苦しんでいます。そして、負け戦と知りながら、神風特攻隊で敵の艦船に爆弾とともに突っ込んで戦局を打開しようとしたように、コロナの犠牲者が増えることが分かりながら神風特攻隊のようにオリンピックを強行しようとしています。「悟りのある者はその顔を知恵に向け、愚かな者は目を地の果てに注ぐ。」（箴言一七ノ二四）。すなわち、神の言葉によりたのまなければならぬのに、為政者は己の欲望を適えるために、諸外国、企業、有権者の顔色を見て物事をおこなっているのです。

君は神の使命を行う為に生かされている

モーセがイスラエル人200万人をエジプト奴隷から解放したのは、神様の御計画でありました。彼は生まれたときから、ナイル川に捨てられて殺されるはずでした。わにやピラニアにもたべられずクルド人の子どものように千キロ離れた海岸で遺体で見つからず、迫害するエジプトの王妃に拾われた。これは奇跡でなく、神様の護りである。神様はモーセを選んで彼により、イスラエルの民をエジプトから解放して乳と蜜の流れるカナン之地へ入れようとされていたのである。これは先祖アブラハム、イサク、ヤコブとの契約であった。「まして、キリストが傷ないご自分を、とこしえの御霊によって神にお献げになったその血は、どれだけ私たちの良心をきよめて死んだ行いから離れさせ、生ける神に仕える者にすることでしょうか。キリストは新しい契約の仲介者です。…」（ヘブル九ノ一四、一五）。このように、わたしたちはイエスキリストの契約の血により、罪の奴隷のこの世の民を救いだし、神の国へ導く為に選ばれたのである。ゆえに、自分の生まれたことを感謝して苦難と戦いがあったとしても神様が与えてくださった使命を行ないましょう。

真子様の愛

真子さまが小室さんと結婚するため皇室から離れられると報道されています。皇族が結婚されるときは多額の持参金をいただけるのですが、真子様はそれより小室さんの愛を選びました。イエス様は真子さまが小室さんを愛した以上に罪人である私を愛してくださいました。小室さんは海の王子さまに選ばれたイケ面です。小室さんに心を惹かれた真子様は皇室を捨てても惜しくないというほど慕い求められておられるのです。それに、反して、天の位を捨ててこの世に下られたイエス様は私達を真子様が小室さんを慕い求める以上に愛してくださいまし

た。その証拠に私たちの罪の身代わりに十字架におかかりになられ生命さえ捨てて下さったからです。